

勉強ができるようになる方法 2

勉強で一番大事にしたいこと 「勉強するとき、何が一番大事なん？」

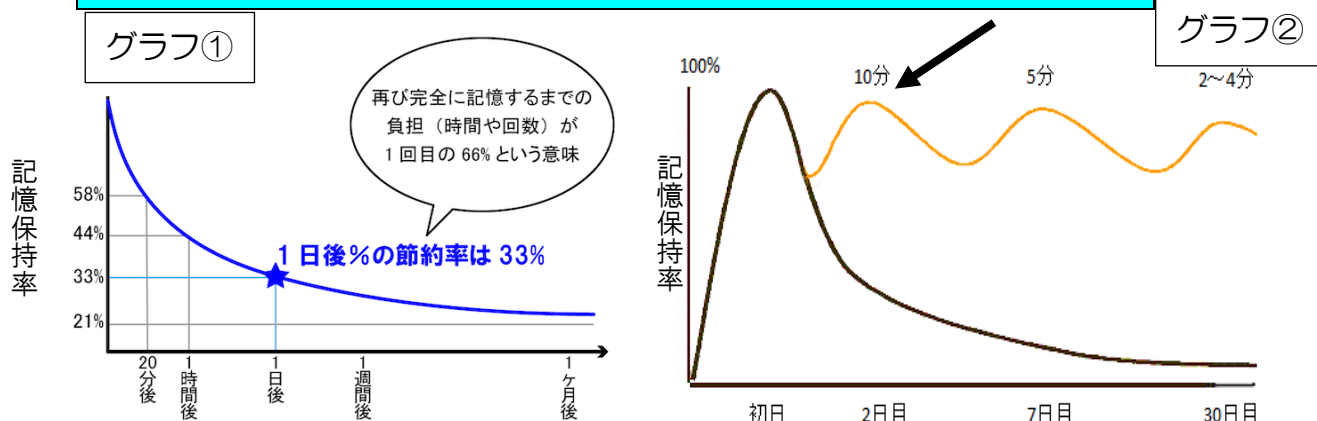
【まず**授業**です】

先生や仲間と学習内容について対話しよう

1日に最も長い時間を過ごす授業。その昔、高校3年生だった横井は、すでに高校を卒業し、再び大学を目指す先輩（いわゆる浪人生）に「勉強で一番大事なことは何ですか？」と質問したことがあります。その先輩は「授業！」と即答。そう、卒業した先輩は大学の合格を目指して、授業なしでひたすら受験勉強をするしかありませんでした。授業が受けられるありがたみをひしひしと感じている様子でした。

【次に**復習**です】

1教科 10分の復習で効果は絶大！



グラフ①は、エビングハウスという学者が考案した「忘却曲線」というものです。これによれば、人間は覚えたことを1時間後には56%忘れていたことがわかります。

グラフ②はカナダのウォータールー大学の研究結果を示しており、→の波線部からは、**1日以内に10分**、次に**1週間以内に5分**、さらに**1か月以内に2~4分**の復習をすれば、**100%に近い記憶率に戻せる**ことがわかります。教科書を読む・ノートを見返す・ワークをする…まずはやってみましょう。

【そして**予習**です】

次はどんなことを学習するの？ちょっと見ておこう

「先にどんなことを学習するのか知っておいた方が授業わかりやすい。」という人もいます。これは、何か活動をする前に、ある程度の流れやポイントを知ることで、実際の活動では、自分で再確認しながら進めることができます。言い換えると、授業の中で復習しているということになります。